

平成30年度 指導計画・評価計画表 【1年生 家庭科】 指導者名 中村 有希

観点 ① 生活や技術への関心・意欲・態度 ② 生活を工夫し創造する能力 ③ 生活の技術 ④ 生活や技術についての知識・理解

指導単元・月	観点	単元の評価規準（学習評価表）	具体的評価規準（おおむね満足 B）	評価方法・場面	弱点克服	
衣生活・住生活 と自立 4月から3月  衣生活 6月から11月	①	・自分の衣生活について関心を持ち、意欲的に学ぼうとしている。	・衣服と社会生活との関わりに関心を持ち、時・場所・場合に応じた衣服を着用しようとしている。 ・日常着の計画的活用をしようと考えている。 ・衣服材料に応じた手入れや補修に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	・授業態度 ・プリント ・作品 ・定期テスト  ・提出作品 ・実技	・未提出者連絡	
	②	・目的に応じた着用、個性を生かす着用の工夫をしようとしている。 ・計画的な活用・組み合わせを考える。	・目的に応じた着用や個性を生かす着用について自分なり工夫をしたり新たな方法を考える。 ・日常着の計画的な活用や選択に、学んだ知識と技術を活用しようとしている。			
	③	・衣服の選択・着用・手入れに関する基礎的技術を身に付けている。 ・「エプロン」の製作	・衣服材料・汚れに応じた手入れができる。 ・補修の目的と布地に適した方法で衣服を補修できる。 ・選択方法・手入れ・補修の目的、布地に適している方法がわかる。			・未提出者連絡 ・授業時外の指導
	④	・衣服の選択・着用・手入れに関する基礎知識がわかる。 ・エプロンを使用しての実習	・衣服の社会生活上の機能について理解している。 ・日常着を適切に活用できる。			
・住生活 4月から6月 ・住まいの働き	①	・室内環境の整備と住まい方について関心を持ち、意欲的に学習活動に取り組み、より良い住まい方を実践しようとしている。	・家族の生活の場としての住居の機能について関心を持っている。 ・衛生的な室内の整備に関心を持ち、実践しようとしている。 ・室内の安全に関心を持ち、安全な住まい方を心がける。	・授業態度 ・プリント ・作品 ・定期テスト ・ファイル	・未提出者連絡	

<p>・健康と安全な住まい</p>	2	<p>・住生活について見直し、室内環境の整備と住まい方に関する課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。</p>	<p>・安全で快適な室内環境を整え、より良い住まい方について、学んだ知識と技術を活用して工夫し、自分なりの方法を考える。</p>		
	3	<p>・健康で安全に住まうくふうができる。</p>	<p>・汚れに応じた清掃と手入れの方法を理解する。 ・家庭内事故の防ぎ方や安全管理の仕方を理解し工夫しようとしている。</p>		
	4	<p>・住まいのはたらき、健康で安全な住まい方に関して基礎的技術がわかる。</p>	<p>・自然や自然エネルギーを活かした住まい方を知る。 ・災害に対する安全対策に関心を持つ。</p>		